

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホーム優海

作成日：平成23年3月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の重度化、または終末期について、看護師、医師、家族、職員との連携を図り話し合いの機会を作ったが、現状として、夜勤職員の不安と日勤の職員体制、重度化に伴い介護のストレスがかなりあったと思われる。	定期的な研修を実施し、医療機関、家族、職員の連携を図り、利用者の方が苦痛なく終末期を迎えることができる。	医師、看護師による「終末期」について内部研修を実施。今後、避けられない利用者の重度化について職員の対応、不安について話し合う機会を設ける。	12ヶ月
2	4	運営推進会議での議題、内容、意見を地域の方々に報告する機会が少ない。また、家族には毎月1回広報誌発行の際に報告していただ詳しい内容とまでは至らなかった。	玄関に開示する事により、訪問、面会時に「優海」の取組みを見ていただき、それに対しての意見を聞くことができる。	運営推進会議議事録を玄関に開示する。また、それ以外の広報誌に載せられなかった内容も、訪問、面会時を利用した各職員が家族、地域の方々に報告できるように、情報の共有、連携を図る。	12ヶ月
3					
4					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。